Faculty of Business Administration

経営学部

経営学科

経営学部での学び

経営学の理論を体系的に学び、それらの知識に基づき企業や地域社会が抱える問題を解決し、良き地域社会の形成に 貢献することをめざします。

このような教育を実現するために「理論と実践の融合」という 目標を掲げ、専門教育カリキュラムを拡充してきました。地域企業 の事例を分析し企業経営者に経営戦略を提案する講義、宮城県 の旅館の女将さんと連携して地域の観光産業振興や旅館 経営を実践的に学ぶ講義などがあります。また、1年次から 経営学の専門分野を少人数で学べる演習科目を提供しています。

経営学部では、企業経営に関する理論を深く学び、それらの理論を実践で活用するための多くの場と機会を用意しています。

経営学部をもっと知る





Admission Policy

入学者受け入れの方針 アドミッション・ポリシー 1.東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び 大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)

2.経営学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、組織体の経営に関する社会的事象を理解しようとする意欲を有し、 人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)

3.高等学校における学習によって、経営学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識·技能)

4.高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・ 一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力) 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5.スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

6.外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)



経営学部





理念・目標

経営学の知識を使って、企業や地域社会の問題を解決できるようになるとともに、よきビジネス パーソンとして自らのキャリアを切り開いていくことができる能力を養う。

マネジメント	
社会や経営環境の変化を読み取りながら自	消費者の
社の強みを活かした経営戦略を立案し、その	基づき分れ

るためのリーダーシップを身につけます。

のニーズ、ウォンツ、行動をデータに 力を培います。チームとして良い成果を達成す 格づけ、宣伝・広告、流通経路の整備を総合 的に計画し実行できる能力を培います。

簿記・会計の専門知識に基づき企業活動 が付し、お客様に満足してもらえる商を数的に捉える力を身につけます。銀行経 戦略を実行するための経営組織を設計する能 品やサービスを考える力を身につけます。価 営、証券市場、企業財務などの知識を活かし て企業の資金調達や資産運用に関する課題 を解決する力を養います。

会計・ファイナンス

※3つの専門分野は、学生が履修計画を立てる際の1つの指針として示しているものであり、専門分野ごとの細かな単位制限は課していません。一部の必修科目を除いて、学生の知的好奇心や目指す進路に応じて多くの科目から自

マーケティング

			1年次	2年次	3年次	4年次
	第 1 類	専門入門科目	経営学入門			
専門教育科目	第2類	専門基礎科目	商業簿記I(A)·I(B) 商業簿記II(A)·II(B) 商業簿記III(A)·III(B) 工業簿記I·II 情報処理概論I·II	経営心理学 ・ 流通論 サブライチェーン・マネ 経営戦略論 財務会計論 ・ ファイナンス	ジメント	
	第3類	専門応用科目	特別講義Ⅰ・Ⅱ	特別講義Ⅲ・Ⅳ	日本経営史 コーポレート・ファイナンスト 国際会計論 国際会計論 財務会計論 財務会計論 財務会計論 現代企業課税論 医査治 現代企業課税論 医査治 関 サステナビリティ・マネジメント・イノベーション論 サービス・マネジメント・ イノベーション論 財務諸表分析 マーケティング I (B)	
	第 4 類	演習·購読科目	基礎演習	総合演習		演習(卒業研究) 卒業試験
	第 5 類	総合·実践科目			キャリア形成論 総合講座i・II・III	
	第6類	隣接科目			経済原論I·II 税法I·II	職業指導I·II

Topics 学科の特色1

ビジネスに欠かせない税法 専門知識を高度なレベルで習得

税法を立体的に読み込む力を培います。税はあらゆる経済取引に関 わるものであり、税理士や会計士といった職業会計人のみならず、企業 のマネジメント層や起業家には不可欠な知識です。専門性が高く難解 な分野ですが、実際の事例をもとに段階的に解説することで、高度な知識 習得レベルをキープしつつ苦手意識のある学生にも取り組みやすい学びを 提供します。本学科では税法の他、簿記、会計学、財務など会計教育が 特に充実しており、大学院進学も含めてプロフェッショナルへのキャリア 形成をサポートします。



Topics 学科の特色2

データドリブンマーケティングの 基礎となる分析法を実践的に学ぶ

現代マーケティングで不可欠なデータ分析を自身で行いながら、マーケ ティングリサーチ、STP戦略、マーケティングミックスなど、マーケティング の基礎について、実践的に学びます。現代マーケティングにおいてデータ は、消費者の動向を知るために必要不可欠な要素となっています。その データを得るためにどのようなリサーチデザインを組み立てたらよいか、 そしてどのようにデータ分析を行ったらよいか、事例紹介や、統計ソフトの 使い方、データ解釈の方法を通して、マーケティングを基礎から解説して いきます。



志望動機は"推し"のプロモーション! 究めたいテーマがあるから意欲倍増

3年 伊藤 未来 さん (福島県/郡山東高等学校出身)

アイドル好きが高じて「同じように魅力があっても売れるグループとそうでは ないグループがあるのはなぜか」をマーケティングの視点から掘り下げたくて、 本学科を選びました。授業には難しい内容もありますが、好きなアイドルのプロ モーションに置き換えて考えるとすべてがおもしろい。もともと数学が好きとい うこともあり、学ぶ意欲が膨らみました。特に、組織の動かし方を学ぶ経営組織 論が興味深かったです。

本学の大きな魅力は他学部他学科の講義を受講できること。経営学は社会 で起きるさまざまな事柄を網羅する学問なので、他学部の講義を受けることで 経営学部の授業への理解もより深まります。将来は、大学の学びを活かして 人の幸せを創造する仕事に就きたい。就職活動はこれからですが、テーマパーク 事業に携われたら良いなと考えています。

